

令和8年度

# 社会福祉研修概要



公立大学法人 AOMORI UNIVERSITY OF HEALTH AND WELFARE

青森県立保健大学

キャリア開発センター

## ごあいさつ

青森県立保健大学は、平成 18 年度から青森県の受託事業として社会福祉施設従事者及び社会福祉行政従事職員を対象とした社会福祉研修を実施しており、本県の中心的な社会福祉研修機関としての役割を担っています。

本学は平成 20 年4月に地方独立行政法人化するとともに、人材育成等の地域貢献活動を積極的に展開するため、「地域連携・国際センター」を設置し、令和2年度からは、「キャリア開発センター」として、より高度で専門的な知識を有する保健・医療・福祉の人材育成を推進しているところです。

この社会福祉研修事業につきましても、地域で活躍する専門職の継続教育・キャリアアップに資する取り組みの一環として、引き続き青森県から委託を受けて実施しています。ここ数年は情報の質、量ともに急速に増え、確かで正しい情報を入手する情報リテラシーも重要視されています。本事業に関しましては、県、本学で研修会のあり方を検討し、受講者にとって最新で、より現場のニーズに合ったテーマや内容を提供するように心がけています。また、研修会を受講すると共に参加者間の交流を深めて頂くことも地域にとって大切で、そのような場を提供したいと考えております。

関係者の皆様におかれましては、各種研修について積極的に御参加いただき、現場で活用してもらうとともに、研修事業のあり方について、忌憚のない御意見をいただければ幸いです。

結びに、これまでの御指導、御協力に心より感謝申し上げますとともに、今後も本研修会事業が皆様のキャリアアップの一助になる事を期待しております。

令和8年4月

公立大学法人青森県立保健大学  
キャリア開発センター長

# 1 令和8年社会福祉研修体系図

施設種別・職種別・職位別研修	新任者	社会福祉行政新任職員研修
		新任生活保護従事職員研修
		老人福祉施設新任職員研修
		障害児・者福祉施設新任職員研修
		新任保育士・保育教諭研修
		新任保育士・保育教諭フォローアップ研修
	担当者・中堅者	社会福祉施設職場研修担当者研修
		社会福祉施設中堅・指導的職員研修
		社会福祉法人施設職員経理研修
		社会福祉施設看護職員研修
管理者	社会福祉トップセミナー	
社会福祉 援助技術研修	社会福祉援助技術Ⅰ基本編（ケースワークの基本と実践）	
	社会福祉援助技術Ⅱ基本編（グループワークの基本と実践）	
	社会福祉援助技術Ⅲ基本編（コミュニティワークの基本と実践）	
課題別セミナー等	保育所セミナー	
	栄養・食育マネジメントセミナーⅠ（児童福祉施設）	
	栄養・食育マネジメントセミナーⅡ（児童福祉施設以外）	
	高齢者虐待防止研修	
	高齢者支援セミナー	
	子ども・家庭福祉担当職員セミナー	
	障害児・者支援セミナー	
	職場環境改善研修	

## 2 令和8年度 社会福祉研修計画

研修番号	研修名	オンライン	日程 (月/日)	定員 (人)	内容		時間	会場
					テーマ	講師		
0801	社会福祉行政新任職員研修		5/14	20	青森県の福祉の動向	県職員	3	
					地域福祉を支える自治体の役割	青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 棟方 梢		
0802	障害児・者福祉施設新任職員研修		5/15	150	施設職員としての心構え しょうがいの理解と支援者の姿勢	社会福祉法人 青森県すこやか福祉事業団 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次	3	
0803	老人福祉施設新任職員研修		5/22	100	施設職員としてのプロフェッショナルな心構えとは	特別養護老人ホーム寿幸園 副園長 中田 太	3	
0804	新任保育士・保育教諭研修		5/29	160	保育を取り巻く現状と課題 ～保育者として育つとは～	青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 兼平 友子	5	
					保育者である、ということについて	青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳		
					「こどものうた」の遊び方	青森中央短期大学 幼児保育学科 教授 前田 美樹		
0805	保育所セミナー		6/16	40	発達の違い、アンバランスさのある子どもへの理解と対応	青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳	3	
0806	新任生活保護従事職員研修		6/26	50	①「医療保険制度について」	県職員	5	
					②「介護保険制度について」			
					③「障害者支援制度について」			
					④「年金制度について」			
					⑤「グループワーク」			
0807	社会福祉援助技術Ⅰ基本編 (ケースワークの基本と実践)		6/30	60	ケースワークの基本と実践	青森大学 社会学部 教授 田中 志子	5	
0808	栄養・食育マネジメントセミナーⅠ (児童福祉施設)		7/7	32	災害時の食事提供を考える	青森県立保健大学 栄養学科 助教 千葉 綾乃	3	
0809	社会福祉施設職場研修担当者研修		7/14～15 <2日間>	50	福祉人材育成と職場研修	C&P, etc 代表 尾崎 眞三	12	
0810	高齢者虐待防止研修		8/19	60	現場の『困った』を一人で抱えない！虐待を防ぐリーダーのためのチームづくり研修	介護老人保健施設みちのく青海荘 米内山 幸治	3	
0811	子ども・家庭福祉担当職員セミナー		8/25	40	子どもの「意見形成」を支えるソーシャルワーク視点 ～揺れ動く「意思」と「環境」を構造的に捉えるアセスメント～	弘前学院大学 社会福祉学部 教授 小川 幸裕	5	
0812	社会福祉援助技術Ⅱ基本編 (グループワークの基本と実践)		8/28	60	グループワークの基本と実践	青森大学 社会学部 講師 熊谷 芳子	5	
0813	社会福祉施設中堅・指導的職員研修		8/31～9/2 <3日間>	30	ソーシャルワーク・スーパービジョンの理論と実際	青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫	15	
0814	社会福祉施設看護職員研修	○	9/15	150	ケアする人・ケアされる人のためのアロマセラピー～子供から高齢者まで、福祉の現場での活用～	青森県立保健大学 看護学科 講師 小林 昭子	4.5	
					『明日から使える！現場にフィットする「みんなの」感染対策アップデート』（仮）	青森県立保健大学 看護学科 准教授 新改 法子		
					認知症の人の“問題行動”を考える（仮）	青森県立保健大学 看護学科 講師 成田 繁人		
0815	社会福祉トップセミナー		9/17	150	Well-Being(心身の健康のみならず社会的にも経済的にも健康である状態)な職場をめざして	オフィス55 代表 高木 茂	2.5	
0816	社会福祉援助技術Ⅲ基本編 (コミュニティワークの基本と実践)		9/29	60	社会福祉援助技術Ⅲ（コミュニティワークの基本と実践）—地域にある社会資源を理解しよう—	八戸学院大学短期大学部 介護福祉学科 准教授 鳴海 孝彦	5	
0817	職場環境改善研修		10/6	60	燃え尽きを防ぎ、やりがいを見つける	青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳	3	
0818	栄養・食育マネジメントセミナーⅡ (児童福祉施設以外)	○	10/15	150	高齢者に必要な栄養を考えた食事提供	青森県立保健大学 栄養学科 准教授 伊藤 恵美子	2	
0819	新任保育士・保育教諭 フォローアップ研修		10/16	160	保育の質の向上を目指して～多様性を育む保育～	青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 兼平 友子	5	
					保育者としての道～この半年を、振り返ろう～	青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳		
					ピアノの遊び方	青森中央短期大学 幼児保育学科 教授 前田 美樹		
0820	高齢者支援セミナー		11/6	40	コミュニケーションの基本と面接技術	弘前静光園 園長 土岐 浩一郎	3	
0821	障害児・者支援セミナー		11/10	100	地域で在宅生活を送る障害者を支える理学療法（仮）	青森県立保健大学 理学療法学科 助教 吉田 可秀子	3	
0822	社会福祉法人施設職員経理研修	○	11/19	120	社会福祉法人モデル経理規程及びその細則の解説	小野寺高公認会計士税理士事務所 代表 小野寺 高	3	

青森県立保健大学

※日程、定員、内容および開催方法等は、止むを得ない事情により変更する場合があります。  
 ※テーマ（仮）の研修は、テーマが確定次第、開催案内（本学ホームページに掲載）によりお知らせします。  
 ※講師の所属・役職名・氏名は、令和7年度時点のもので、（敬称略）

### 3 研修の受講申込について

各研修実施の2カ月前を目途に、本学ホームページに案内を掲載いたします。

お申し込みは、本学ホームページまたは開催案内に記載された QR コード等から **各研修専用受講申込フォーム** (Google フォーム) にアクセスし、必要事項を入力してください。

また、メールアドレスを登録いただいた法人および施設宛てにメールで開催案内を送信いたします。開催案内の配信を希望する場合は、「5 開催案内等の送信用メールアドレスの登録について」をご確認ください。

【各研修専用受講申込フォーム URL】

<https://www.auhw.ac.jp/carrier/senmonsyoku/syakaifukushi.html#kensyuannai>



### 4 受講等に係る注意点及び受講料について

ア 日程、定員、内容および開催方法（集合研修からオンライン研修への変更を含む）等は、止むを得ない事情により変更する場合があります。その際は、受講者に直接ご連絡いたします。

イ 定員を超える申し込みがあった場合は、申込受付期間内の先着順かつ同一施設 1 名までとして受講者を決定し、それ以外の方については受講をお断りする場合があります。

なお、行政職員のみを対象とした研修（社会福祉行政新任職員研修、新任生活保護従事職員研修）以外の研修は、受講対象者以外の方（テーマに興味・関心がある等）について、受講人数に余裕がある場合は受講できる場合がありますのでお問い合わせください。

ウ お申込登録後、研修を受講できなくなった場合は、速やかに社会福祉研修担当事務局までご連絡をお願いします。

エ 行政職員のみを対象とした研修（社会福祉行政新任職員研修、新任生活保護従事職員研修）以外の研修の受講料は、1 人 1 日あたり 1,000 円（青森県職員を除く）を、各研修終了後に口座振込によりお支払いいただきます。振込手数料は、各自ご負担くださるようお願いいたします。

なお、振込済みの受講料は、「誤って受講料を重複して振り込んだ場合」を除き、返還いたしませんので、予めご了承ください。

※誤って受講料を重複して振り込んだ場合は、振込をした銀行での組戻しの手続きを行っていただきますので、速やかに社会福祉研修担当事務局までご連絡をお願いします。

なお、組戻しに係る手数料は、各自ご負担いただきますのでご了承ください。

オ 駐車場は、駐車台数が限られますので、公共交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。近隣商店等への無断駐車は、固くお断りいたします。

## 5 開催案内等の送信用メールアドレスの登録について

メールアドレスを登録いただきますと、年度当初に「社会福祉研修概要」のご案内を、各研修の開催2カ月前を目途に、研修内容に応じて関係する法人および施設宛に開催案内を送付いたします。

ご案内の送付をご希望の場合は、本学ホームページまたは下記 QR コード等から **社会福祉研修等開催案内送付先登録又は登録情報変更フォーム** (Google フォーム) にアクセスし、必要事項を入力してください。

なお、登録していただいた情報は、社会福祉研修および本学で実施する保健・医療・福祉関連のイベントの開催案内および研修・イベント運営に必要な範囲でのみ利用し、第三者へ開示・提供はいたしません。

また、一度登録いただければ毎年度の登録は不要です。登録情報に変更がある場合は、登録と同じフォームから修正箇所をお知らせください。

【社会福祉研修等開催案内送付先登録又は登録情報変更フォーム URL】

<https://forms.gle/Wvq8WzE2McXm9Xwu6>



## 6 令和7年度社会福祉研修実績

研修名	社会福祉行政新任職員研修			
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●青森県の福祉の動向</li> <li>●地域福祉を支える自治体の役割</li> </ul>			
目的	新任の福祉行政職員を対象に、福祉行政職員として業務上必要な知識の習得を図り、福祉従事者としての自覚を高め、今後の業務に役立てる機会とする。			
講師	青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 企画政策グループ 総括主幹 荒井 知博 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 棟方 梢			
受講対象	社会福祉行政機関の新任職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0701	5/13 13:00~16:10	20名	18名	参集型

研修名	障害児・者福祉施設新任職員研修			
テーマ	施設職員としての心構え しょうがいの理解と支援者の姿勢			
目的	しょうがい児・者福祉施設（事業所）の新任職員を対象に、「私たちが目指すこと」「私たちに必要なこと」への気づきを促し、それを実現するための心構えを習得する。			
講師	社会福祉法人 青森県すこやか福祉事業団 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次			
受講対象	障害福祉施設の新任職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0702	5/14 13:00~16:00	150名	108名	参集型

研修名	老人福祉施設新任職員研修			
テーマ	施設職員としてのプロフェッショナルな心構えとは			
目的	老人福祉施設新任職員を対象に、業務上必要な知識の習得及び社会福祉施設職員としての自覚と意識の確立を目指すことを目的とする。			
講師	特別養護老人ホーム寿幸園 副園長 中田 太			
受講対象	老人福祉施設の新任職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0703	5/23 13:00~16:00	100名	24名	参集型

研修名	新任保育士・保育教諭研修			
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育を取り巻く現状と課題～保育者として育つとは～</li> <li>●保育者である、ということについて</li> <li>●「こどものうた」の遊び方</li> </ul>			
目的	新任保育士・保育教諭を対象に、子どもたちとの信頼関係を築きながら、一人ひとりの個性と発達を尊重した保育を実践できるよう、より専門性を深め、自ら学び、成長し続ける保育者を目指す。			
講師	青森中央短期大学 准教授 兼平 友子 青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳 青森中央短期大学 教授 前田 美樹			
受講対象	保育所等の新任職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0704	6/6 10:30～16:40 (昼休憩) 12:00～13:00	160名	39名	参集型

研修名	保育所セミナー			
テーマ	発達の遅れ、アンバランスさのある子どもへの理解と対応			
目的	障害に対する偏見が生じる原因について整理し、障害理解に大きな影響を与える幼児期の指導の大切さとその方法について学ぶ。			
講師	青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳			
受講対象	保育所の保育士			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0705	6/18 13:00～16:00	40名	38名	参集型

研修名	新任生活保護従事職員研修			
テーマ	①「医療保険制度について」 ②「介護保険制度について」 ③「障害者支援制度について」 ④「年金制度について」 ⑤「グループワーク」			
目的	他法の理解を深めることにより生活保護事務の遂行を円滑にすること。			
講師	青森県下北福祉事務所 主幹 田中 昌樹 青森県三戸福祉事務所 総括主幹（保護第一課長） 岸井 淳 青森県上北福祉事務所 総括主幹（保護第一課長） 笹森 春樹			
受講対象	福祉事務所の生活保護業務に初めて従事する新任職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0706	6/27 10:00～16:10 （昼休憩） 11:45～12:45	50名	29名	参集型

研修名	社会福祉援助技術Ⅰ 応用編（ケースワークの実践と展開）			
テーマ	ケースワークの実践と展開			
目的	社会福祉援助技術におけるケースワークの実践と展開を学ぶ。			
講師	青森県・弘前大学医学部附属病院 脳卒中・心臓病等総合支援センター 副センター長 袴田 光樹			
受講対象	行政機関、社会福祉施設等			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0707	7/2 10:00～16:00 （昼休憩） 12:00～13:00	60名	39名	参集型

研修名	栄養・食育マネジメントセミナーⅠ（児童福祉施設）			
テーマ	日本人の食事摂取基準（2025年版）の基礎と活用のポイント			
目的	食事摂取基準は、2005年版の策定以降、5年ごとに改定が行われている。今回改定された「日本人の食事摂取基準（2025年版）」の策定方針や基本的事項、その活用のポイントを理解する。			
講師	青森県立保健大学 栄養学科 教授 三好 美紀			
受講対象	調理、給食業務担当者および児童福祉施設職員等			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0708	7/17 13:00～15:00	150名	89名	参集型

研修名	高齢者虐待防止研修			
テーマ	介護職員のための高齢者虐待防止と私たちにできる家族支援			
目的	介護職員による高齢者虐待を防止するための知識や介護技術、ストレスコントロール、職業倫理の基本的な理解を目的とする。また、介護職員が取り組める家族支援についてグループワークを通して考えていく。			
講師	青森県社会福祉士会 権利擁護委員会 米内山 幸治			
受講対象	県内の各社会福祉施設等の職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0709	8/20 13:00～16:00	60名	55名	参集型

研修名	社会福祉施設職場研修担当者研修			
テーマ	福祉人材育成と職場研修			
目的	各施設の職場研修の進め方について、講義や演習を通じて学び、職員の資質向上を目指す。			
講師	C & P, etc. 代表 尾崎 眞三			
受講対象	県内の各社会福祉施設等の職場研修担当者			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0710	8/26、27 （2日間） 9:30～16:30 （昼休憩） 12:00～13:00	50名	16名	参集型

研修名	子ども・家庭福祉担当職員セミナー			
テーマ	子ども家庭福祉に求められるソーシャルワークの知識と技術			
目的	近年、子ども家庭福祉においてソーシャルワークの知識や技術が求められています。本研修では、①ソーシャルワークの知識および技術を再確認し、日常の業務をソーシャルワークの視点から捉える、②複合的課題を抱える事例検討をとおして、子どもを中心にのいた実践的な支援について学ぶ、を目的としています。			
講師	弘前学院大学 社会福祉学部 教授 小川 幸裕			
受講対象	県内の子ども・家庭支援に携わる職員等			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0711	8/29 10:00～16:00 (昼休憩) 12:00～13:00	40名	21名	参集型

研修名	社会福祉援助技術Ⅱ 応用編（グループワークの実践と展開）			
テーマ	グループワークの実践と展開			
目的	社会福祉援助技術におけるグループワークの実践と展開を学ぶ。			
講師	青森県立保健大学 社会福祉学科 助手 小山 陽香			
受講対象	県内の社会福祉施設・機関の職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0712	9/3 10:00～16:00 (昼休憩) 12:00～13:00	60名	32名	参集型

研修名	社会福祉施設中堅・指導的職員研修			
テーマ	ソーシャルワーク・スーパービジョンの理論と実際			
目的	社会福祉施設の指導的職員として求められる能力・役割について理解し、現場で実践・活用できる技能を身につける。			
講師	青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫			
受講対象	県内の各社会福祉施設等の指導的職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0713	9/10、11、12 (3日間) 10:00～16:00 (昼休憩) 12:00～13:00	30名	21名	参集型

研修名	社会福祉施設看護職員研修			
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●高齢者に対する災害時の対応</li> <li>●子どもの事故と急変対応</li> <li>●とっさの時のファーストエイド</li> </ul>			
目的	利用者の生活を支える職種であることを再認識し、ケアの具体的な実践方法や医療専門職として必要な知識や心得を学び、今後の業務に役立てる機会とする。			
講師	青森県立保健大学 看護学科 講師 丹野 真理子 青森県立保健大学 看護学科 助教 石切 麻希子 青森県立保健大学 看護学科 講師 千葉 武揚			
受講対象	老人福祉施設、障害児・者福祉施設、保育所等の看護職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0714	9/17 10:30～16:10 (昼休憩) 12:00～13:00	150名	53名	オンライン

研修名	社会福祉トップセミナー			
テーマ	Well-Being(心身の健康のみならず社会的にも経済的にも健康である状態)な職場をめざして			
目的	働く人は誰もが「心身の健康な状態」と「自分らしく働ける環境」を望んでいます。 セミナーでは Well-Being な職場を目指すために働き手にとっての「良い組織とは」を考えます。			
講師	オフィス55 代表 高木 茂			
受講対象	行政、社会福祉法人、社会福祉施設等の長またはテーマに興味がある職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0715	9/19 9:30～12:00	150名	27名	参集型

<b>研修名</b>	<b>社会福祉援助技術Ⅲ応用編（コミュニティワークの実践と展開）</b>			
<b>テーマ</b>	コミュニティワークの展開と実際 （地域活動における福祉専門職の役割）			
<b>目的</b>	社会福祉援助技術の理論と実際の現場での活用方法を学ぶ。			
<b>講師</b>	八戸学院大学短期大学部 介護福祉学科 准教授 鳴海 孝彦			
<b>受講対象</b>	老人福祉施設、障害児・者施設、保育施設等の職員			
<b>研修番号</b>	<b>開催日時</b>	<b>定員</b>	<b>受講者数</b>	<b>実施方法</b>
0716	10/2 10:00～16:00 （昼休憩） 12:00～13:00	60名	25名	参集型

<b>研修名</b>	<b>栄養・食育マネジメントセミナーⅡ（児童福祉施設以外）</b>			
<b>テーマ</b>	日本人の食事摂取基準（2025年版）の基礎と活用のポイント			
<b>目的</b>	これまでの食事摂取基準のポイントを振り返りながら、「日本人の食事摂取基準（2025年版）」の変更のポイントを学びます。			
<b>講師</b>	青森県立保健大学 栄養学科 准教授 乗鞍 敏夫			
<b>受講対象</b>	障害児・者福祉施設、老人福祉施設等の職員及びテーマに興味がある方			
<b>研修番号</b>	<b>開催日時</b>	<b>定員</b>	<b>受講者数</b>	<b>実施方法</b>
0717	10/8 13:00～15:00	150名	41名	参集型

研修名	職場環境改善研修			
テーマ	燃え尽きを防ぎ、やりがいを見つける			
目的	燃え尽きのメカニズム、対人援助職従事者が燃え尽きる要因について理解し、燃え尽きを予防するための具体案を提案できるようになる。			
講師	青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳			
受講対象	行政機関、社会福祉施設等の職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0718	10/16 13:00~16:00	60名	41名	参集型

研修名	新任保育士・保育教諭フォローアップ研修			
テーマ	<ul style="list-style-type: none"> <li>●保育の質の向上を目指して～多様性を育む保育～</li> <li>●保育者としての道～この半年を、振り返ろう～</li> <li>●ピアニカの遊び方</li> </ul>			
目的	新任保育士・保育教諭研修のフォローアップとして、業務経験を通して得られた気づきを共有し、保育者としてより成長することを目指す。			
講師	青森中央短期大学 准教授 兼平 友子 青森市教育委員会 教育委員 松浦 淳 青森中央短期大学 教授 前田 美樹			
受講対象	保育所等の新任職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0719	10/31 10:30~16:40 (昼休憩) 12:00~13:00	160名	30名	参集型

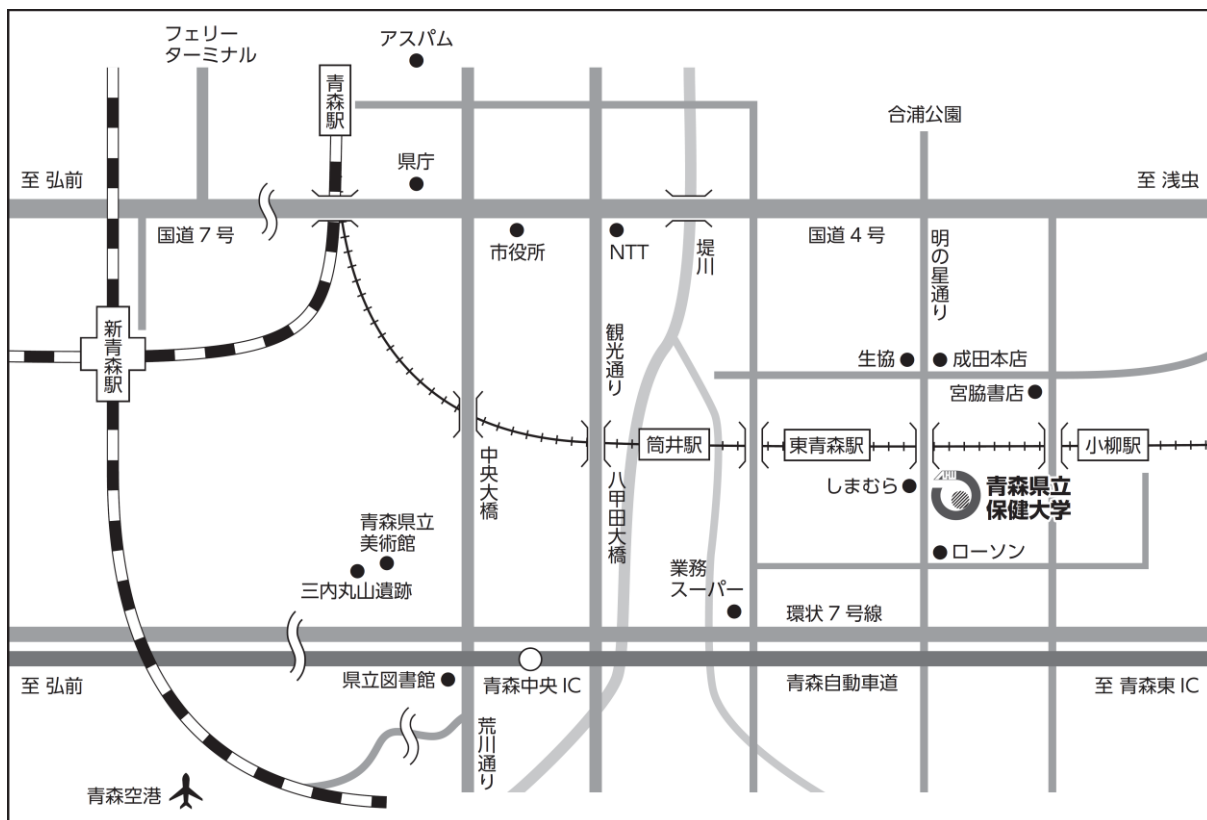
研修名	高齢者支援セミナー			
テーマ	コミュニケーションの基本と面接技術			
目的	高齢者とのコミュニケーションや面接技法を講義・演習を通して学び、高齢者支援の場面におけるコミュニケーションおよび面接技術の向上を図る。			
講師	青森県立保健大学 社会福祉学科 講師 小山 宰			
受講対象	県内の各社会福祉施設等の職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0720	11/5 13:00~16:00	40名	21名	参集型

研修名	障害児・者支援セミナー			
テーマ	手足に障がい（脳性まひ）がある子どもたちのリハビリについて			
目的	脳性まひの子どもたちの姿勢や動作の特徴を理解し、それらについて支援する理学療法を紹介します。R6年度と同じ内容を考えていますが、受講者から要望があればできるだけ反映させたいと思います。			
講師	青森県立保健大学 理学療法学科 助教 福島 真人			
受講対象	県内の各社会福祉施設等の職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0721	11/12 13:00~16:00	100名	23名	参集型

研修名	社会福祉法人施設職員経理研修			
テーマ	社会福祉法人モデル経理規程及びその細則の解説			
目的	社会福祉法人施設の経理事務担当者を対象に、社会福祉法人会計基準の実務について学び、経理業務の円滑な実施を目指す。			
講師	小野寺高公認会計士税理士事務所 代表 小野寺 高			
受講対象	社会福祉法人施設の経理担当事務職員			
研修番号	開催日時	定員	受講者数	実施方法
0722	11/20 13:00~16:00	120名	51名	オンライン

研修数	総定員	総受講者数
22件	1,960名	841名

## 7 アクセス



## 8 交通案内

【青森市まで】

### ●鉄道

東京駅～新青森駅まで約3時間半（東北新幹線「はやぶさ」「はやて」）

函館駅～新青森駅まで約1時間半（北海道新幹線「はやぶさ」「はやて」）

### ●飛行機

札幌便（45分）、東京便（75分）、大阪便（90分）

【大学まで】青森駅から約7km、新青森駅から約11km

### ●鉄道

新青森駅から青森駅を經由し（奥羽本線）、青い森鉄道八戸方面行きで東青森駅または小柳駅で下車。いずれも大学まで徒歩約10分（約1km）。

### ●バス（青森市営バス）

新青森駅南口から東部営業所方面行きで青森駅前バス停で下車（約15分）し、青森駅前バス停から明の星通り線で県立保健大学バス停まで（約20分）。

### ●車／タクシー

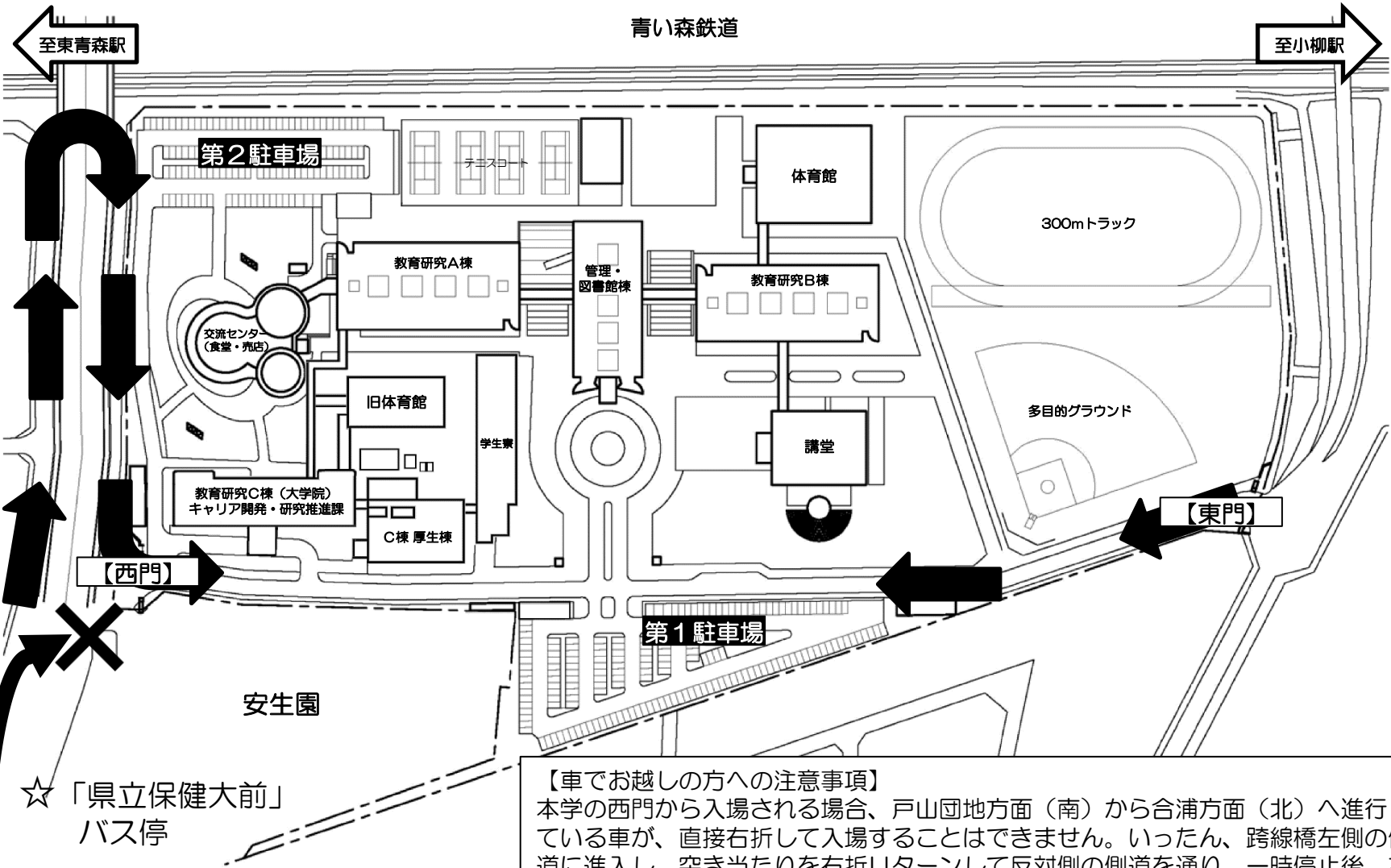
青森駅から約20分、新青森駅から約25分

青森自動車道（青森中央IC）から約15分

青森空港から約30分



青い森鉄道



**【車でお越しの方への注意事項】**  
本学の西門から入場される場合、戸山団地方面（南）から合浦方面（北）へ進行している車が、直接右折して入場することはできません。いったん、跨線橋左側の側道に進入し、突き当たりを右折Uターンして反対側の側道を通り、一時停止後、左折して西門に進入してください。

**【お問い合わせ・研修申し込み先】**

青森県立保健大学 キャリア開発センター

事務局 キャリア開発・研究推進課

社会福祉研修担当

住 所 〒030-8505

青森市大字浜館字間瀬 58-1

電 話 017-765-4085

F A X 017-765-2021

E - m a i l kenshu@ms.auhw.ac.jp

U R L <https://www.auhw.ac.jp>

---

## 令和8年度 社会福祉研修概要

発行日 令和8年4月

発行 公立大学法人青森県立保健大学  
キャリア開発センター  
〒030-8505 青森市大字浜館字間瀬 58-1  
TEL 017-765-4085  
FAX 017-765-2021

---